

Hiroshima NOW

1

2024

やさしい日本語 No. 21

二輪車（自転車やオートバイ）での死亡事故がふえています

「ひろしま市民と市政」12月1日号（P3）

二輪車とは、自転車やオートバイなどのことをいいます。二輪車が車のうしろなどにいるときほかの人からは見えにくくなります。このことをよくおぼえておいて、気をつけて運転してください。

ほかの車や二輪車にぶつからないために、つぎのことに気をつけてください。

- ・カーブのまえは、スピードをおとす（ゆっくり走る）
- ・交差点では、ゆっくり走る（徐行）、いちど止まる（一時停止）、みぎ・ひだり・まえ・うしろをよく見る（安全確認）



つぎのことに注意して、交通事故にあわないようにしてください。



歩くとき

- ・歩くときは、かならず横断歩道をわたってください。
 - ・みぎとひだりをよく見て、しんごうをまもってください。
 - ・くらい時間（夕方や夜）に歩くとき、反射材※をつけるか、ライトを持って歩いてください。
- ※反射材とは、車のライトなどが当たると、ひかるものことです。シールやキーホルダー、たすきなどがあります。



高齢の人が車を運転するとき


年をとると、若いときとちがって、からだのはたらきかたが変わってきます。これは車を運転するときもおなじです。このことを、ただしく知っておいてください。そして、むりな運転はしないでください。



自転車にのるとき

- ・自転車は、車のなかまです。このことを知っておいてください。
- ・交通のルールは守ってください。そして、自転車にのるときは、ヘルメットをかぶらないといけません。



 お酒をのんだら 車の運転をしてはいけません。

また お酒をのんだ人に 車を運転させてはいけません。自転車もおなじです。

・お酒をのんで 車を運転すると たいへんな事故を起こすことがあります。これは犯罪と同じです。よく知っておください。

・お酒を少しのんでも 考える力が さがります。そのため お酒をのんだら 自転車、オートバイ、車などの乗り物を ぜったい運転してはいけません。また、お酒をのんだ人に 運転をさせてはいけません。

と
問い合わせ：道路管理課 Tel. 082-504-2122

